

# 時代を超えて

## 賢治の教えを実践し 世に広めた立役者

を出版。瞬く間にベストセラーとなり、それを脚本にした東京有楽座での公演も人気を博し、甚次郎の名は世の中に知れ渡りました。賢治の作品は数多くあり、世に出ていないものも少なくなかったそうです。賢治の死後、彼の実家を訪ねた甚次郎はそれら未定稿の遺作も含めたものをまとめ『宮沢賢治名作選』松田甚次郎編』を出版しました。そうして「甚次郎が恩師と呼ぶ童話作家」として宮沢賢治の名もまた世の知るところとなり、優れた作品群は多くの人を魅了しました。

甚次郎が実践した精神を脈々と引き継いで来た人たちと共に、新庄演劇研究会により甚次郎の生涯を描いた舞台公演が新庄市で行われました。そしてついに今回、多くの人の声援を受け、新庄市と花巻市協力の下、松田甚次郎という「賢治を敬愛し、愛郷・愛土の精神に根ざし、激動の時代を駆け抜け燃え尽きた男の物語」が、宮沢賢治の生まれた地・花巻にて上演されます。



# 相見える二つの星

## 人々を魅了し続ける 不朽の童話作家

新庄・花巻の両市の協力の下、宮沢賢治を世に広めた松田甚次郎の史実に基づいた舞台公演が、花巻の地で開催されます。時代を超えて再現されるに至った二人の出会いと偉業をご紹介します。

### 二人の出会い

賢治は花巻農学校で教師として生徒に「農民になれ」と教えていたが、自身が農民ではない矛盾に葛藤していました。そして自身の教えを実践するため、大正15年に自ら退職。岩手日報に「新しい農村の建設に努力する花巻農学校を辞した宮沢先生」という記事で取

り上げられました。

このことは地元でも話題になり、盛岡高等農林学校に在学し、賢治の談話に感銘を受けていた甚次郎は、卒業間際の昭和2年に賢治を訪ねます。そこで甚次郎は賢治から「小作人たれ」「農村劇をやれ」という二つのことを諭されました。感銘を受けた甚次郎は、賢治の教えを実践した唯一の人物（賢治の地元以外で）として世に名を馳せていきます。

### 成し遂げた偉業

甚次郎は賢治の教えを実践し、それらの記録「土に叫ぶ」

花巻の星

# 宮沢賢治

明治29年—昭和8年

花巻市生まれ。盛岡中学、盛岡高等農林学校卒。大正11年花巻農学校教諭。大正13年、心象スケッチ『春と修羅』、童話集『注文の多い料理店』刊行。代表作に『銀河鉄道の夜』『雨ニモマケズ』『風の又三郎』など。大正15年羅頌地人協会設立。農民の生活の向上のために尽くすが、急性肺炎のため37歳で永眠。

資料提供 林風舎

## 宮沢賢治記念館

多彩なジャンルに及ぶ宮沢賢治の世界との出会いの施設。スクリーン映像や関係資料を「科学」「芸術」「宇宙」「宗教」「農」の5分野に分類し、解説と作品に至る創作過程、最新の研究成果などを展示紹介しています。

■開館時間 午前8時30分～午後5時  
■休館日 12月28日～1月1日

| 入館料          | 小・中学生 | 高校生・大学生 | 一般   |
|--------------|-------|---------|------|
| 個人           | 150円  | 250円    | 350円 |
| 団体<br>※20人以上 | 100円  | 200円    | 300円 |

◎詳しくは、宮沢賢治記念館（岩手県花巻市矢沢1-1-36） ☎ 31-2319へ。



▲記念館常設展示室



▲宮沢賢治記念館外観

## 舞台 土に叫ぶ人 松田甚次郎

～宮沢賢治を生きる～

日時 平成31年1月27日(日) 午後2時 開演(午後1時30分開場)

場所 花巻市文化会館（岩手県花巻市若葉町三丁目16-22）

チケット 入場無料

◎詳しくは、本館賢治まちづくり課 ☎ 24-2111 内線371